

# ミズノがWRGの最高位クラス「ゴールド」に登録

県内で初、全国で10社目

録（WRG）の最高位クラス「ゴールド」に登録された。ゴールドの取得は、全国で10社目で、県内では初となる。

WRGは、経済産業省の外郭団体の社団法人産業環境管理協会が、廃棄物・リサイクル管理体制の構築や管理体制構築の優れた事例に対して、評価する登録プログラム。

レベルはゴールド、シルバー、ブロンズの三つの水準に分けられている。登録作業を行った同社の森田義史企画環境管理責任者は、「ガイドラインに沿って、自社の廃棄物管理体制を見直していく中で、より一層廃棄物に特化してみると気づく点が多かった」と話す。



手に森田氏登録証  
ISO14001  
取得し「適正分別」「適正処理」

を最重要課題に、GPSによる運行管理システム、インターネットを活用した情報開示などシステムを構築、これらノウハウを生かした環境対策にかかわる提案やサポートもしている。

法律を順守することはもちろん、プラスアルファの部分も求められる時代で、同社では「リサイクル施設や最終処分場など取引のある企業についても、ISOを取得している企業を求め、さらに環境価値を高め、さらに廃棄物管理体制の向上を目指す」としている。

2008年12月12日 建通新聞 中部版